

第四十六回 貴族院 恩給法案特別委員小委員會議事速記錄第二號

大正十二年三月十三日(火曜日)午後一時二十七分開會
 ○委員長(公爵近衛文麿君)開會イタシマス、前會ニ引續キマシテ第一章總則ノ質問ヲ繼續イタシマス
 ○江木翼君 此處ニ御尋ねシテ宜イノカチヨット見當方分ラヌノデスガ、勤続ノコトハ……ソレデヤ二章ニ移リマシテカラ
 ○阪本彰之助君 昨日私ツイ極ク最終ノ時間ニ出マシテ、此コトニ付テ御質問ノアル際ニ居リマセヌデシタガ、第一章ノ第一條ノ遺族トアリマス、此遺族ト云フコトニ付テノ解釋ニアリマスガ、此度ノ改正法デハ極端ニ申セバ本人ノ死亡スル其朝妻トナッテモ遺族扶助料ヲ受ケラレルト云フヤウナ意味ノ御答辯ニナッテ居タガ、サリト云フコトハヨット窮屈カモ知レマセヌガ、今ノヤウナイト云フコトハチヨット病氣ニナッテカラ一ヶ月以内、甚シキハ前日位ニ妻ノ籍ニ這入タト云フノモ長ク扶助料ヲ受ケルノハ少シ不道理ノヤウニ考ヘマスガ、何カ之ニ年限ヲ切ル、一年以上ニ配偶シタ者デアルトカ何トカ云フヤウナコトニ付テハ御審議ノアッタコトガアリマスルナラバ、斯ウ云フ次第デスウナツナナルト云フコトヲ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

○政府委員(入江貫一君) 其點ニ付キマシテ昨日モチヨット申上ゲマシタ、外國ノ立法例ニ依リマスト死亡前一年以内ト云フヤウナ一年以内ト申シマスカ、一年前マデニ結婚シタ者ト云フヤウナ立法例モゴザイマス、恩給局ニ於キマシテ實ハサウ云フヤウナ制限ヲ付ケヤウカト思テ考ヘタコトモアルノデアリマス、是ハ一年後ニ於テ正當ニ結婚ヲシタ妻ヲ除外スルト云フコトガドウモ道理上根據ガナイヤウニ考ヘラレマス、ソレカラ其點ヲ考ヘマシタ最モ重要ナル原因ハ作爲ヲシテ不當ニ表面上妻トシテ遺族扶助料ヲ受ケルト云フヤウナ弊害ガアリハシナカト云フコトモ考ヘタノデゴザイマス、極端ニ考ヘマスレバ或ハモウ到底生存スルコトガ出來ナイト云フヤウナ時ニナッテ表面上妻ト云ウニ考ヘラレマス、ソレ等ノ弊害ヲ矯正スル爲ニ本當ニ善意ニ結婚ヲシ法律上正當ナル妻デアルト云フモノヲ除籍スルト云フノモ餘リ根據モナイヤウニ考ヘマシタノデ、一層法律ガ認メタ正當ノ妻デアレバ假令結婚ヲシテ多クノ年限ヲ経タナイデモソレヲ柄ニ遺族扶助料ヲ給スル方が相當デハナイカ

ト云フノデ遂ニ其事ハ制限ヲ置キマスコトヲ止メマシタ次第デアリマス、其外深イ意味ハアリマセヌ、正當ノ結婚ヲ保障スル、斯ウ云フ意味デアッタノデアリマス
 ○阪本彰之助君 唯今外國ノ立法例ヲ御調べニナッタニ付テハ、サウ悉ク御調べモナカッタカ知レマセヌガ、凡ソ御調べニナッタ所デハサウ云フ制限ヲ置イテ居リマス國ガ多イノデアリマスカ、制限ノ無イ國ガ多イノデアリマスカ
 ○政府委員(入江貫一君) 餘リ廣クモ調ベマセヌガ、外國ノ内デハ確カ佛蘭西カト記憶シテ居リマスガ一國サウ云フ制限ガアルト云フコトヲ認メマシタ
 ○阪本彰之助君 是ハ併シ餘程御寛大ノ立法デアリマスルガ、今ノ日本ノ現狀ニ鑑ミマシテモ内縁ノ妻ナドト云フモノハ餘程澤山アルノデアリマシテ、中ニハ氣ノ毒ナ、今度ノ立法ノ如キコトガ宜イト云フコトモアリマセウガ、ドウモ妙ナ人情ノ世ノ中ニナッテ居リマスカラ、既ニ一年以内位デアレバ、或ハ結構デアルトカ、胃癌デアルトカ云フヤウナコトデ、到底性慾ナドノ無イ人デモ、アノ人ガ死ネバ恩給ガ取レルト云フコトデアレバ、ソレヲ知リツツ妻ノ名前ヲ得ルト云フコトヲ求メル人モアリマセウシ、甚ダシキハ全ク妻タルノ關係ヲ持タズニ、嫁入りノ出來ナイ不具者トカ云フヤウナ者ヲ拉シ來テ妻ノ名前ヲ附ケルト云フヤウナ弊害ハ隨分生ジ易イコトト思ヒマスガ、是ハ意見ニナリマスカラ、御質問ト云フ範圍ヲ脱シマスガ、餘程考慮ヲ要スルコトト存ジマスカラ、唯今以上ノ御説明ガナケレバ又考ヘマシテ意見ヲ發表シタイト考ヘマス
 ○大島健一君 此第一章ノ終リノ條ノ十八條ノ最後ノ項ニ「前項ノ經濟ニ對シテハ國庫ハ前項ニ規定スル納金額ノ二分ノニ相當スル金額ヲ交付ス」是ハドウ云フコトニナルノデスカ、チヨット前の方モ例ガ能ク解ラヌカラハキリ致シマセヌガ、私ガ見ルト是デハ前項ノ「國庫以外ノ經濟ヨリ恩給ヲ給スルモ俸給ヲ給セサル公務員ニ俸給ヲ給スル者ハ其俸給ノ百分ノニ相當スル金額ヲ其經濟ニ納付スヘシ」トアルノデ、尙ホ其上ニ是ニハ納金額ノ二分ノニ相當スル金額ヲ國庫カラ補助スルト云フコトハドウ云フコトニナリマスカ
 ○政府委員(入江貫一君) 是ハ現行法通リニナッテ居リマスノデ、例ヲ以テ申上ゲマスレバ御解リニナラウト思ヒマスガ、例ヘバ小學校教員ハ俸給ハ市町村デアルカラ判ツテ居リマス、併シ其恩給ハ府縣カラ受ケテ居ル、依テ市町村ハ

助料ニ比較イタシマスト、普通ノ恩給ヲ相當増加スルト云
フ理由ノ外ニハ、比較ガ權衡ヲ失スルトハ考ヘラレマセヌ
ノデ、戰死者ノ遺族ハ恩給金額ト云フコトニナッテ居リマシ
テ、恩給方相當増額サレルニ從ツテ其扶助料モ増額サレル次
第ニアリマス、扶助料ト扶助料トヲ比較イタシマスルト權
衡ハ失シテ居ラスト考ヘテ居リマス

○男爵坂本俊篤君 此廢兵ノ增加恩給ト、戰死者遺族ノ扶
助料トノ權衡ニ付テハ、唯今御答辯ヲ伺ヒマシタガ、併ナガ
ラ此戰死者ノ遺族ノ如キハ全ク其一家ノ扶養者ヲ失フノデ
其蒙ム悲慘ノ狀況ハ廢兵ノ場合ニ比シテ一層痛烈ナモノ
ガアラウト思ヒマスガ、斯ルニ考ヘマスルト唯今ノ割合ハ
聊カ權衡ヲ失シテ居リハセヌカトスウ思ヒマスガ、尙ホ重
ネテ御説明ヲ伺ヒマス

○政府委員(入江貫一君) 戰死者ノ遺族扶助料ガ恩給ノ金額
額ト云フコトニナッテ居リマス、恩給ノ額方多イカ少イカト
云フ問題ハ別ト致シマシテ、苟モ扶助料トシテ恩給ノ額全
額ヲ受ケルト云フ者ハ是ハ扶助料ノ最高限ト見ルノガ至當
デアラウカト思ヒマス、今日ノ恩給制度ノ上ニ於テ恩給額
ガ少イ、従ツテ其全額ヲ得ルモ尙ホ遺族トシテハ生計ノ困難
ヲ感ズルト云フ實狀ガアルカニカハ別問題ト致シマシテ、
制度ノ上カラ申シマスト凡ソ公務員ガ一定ノ年限在職シタ、
サウスレバ恩給ヲ得ル、其公務員ガ生キテ居ツテ得ル金額ノ
恩給ヲ扶助料トシテ受ケルト云フコトニナリマスレバ、割
合ノ點カラ申シマスト是デ十分分デアルト申サナケレバナル
マイト思ヒマス、吳々モ恩給額ガ少イ、従ツテ生活ニ困難ヲ
感ズルト云フコトハ別問題デアリマス、割合ノ點カラ申シ
マスレバ恩給ノ全額ヲ給スルト云フコトデ、之ヲ最高限ト
見ルノガ至當デアラウカト考ヘマス

○委員長(公爵近衛文麿君) 第一章ニ付テ御質問ゴザイマ
セヌケレバ、第二章ニ移リタイト思ヒマス、第二章第一節ダ
ケニ致シマス
○阪本彰之助君 此三十二條ノ第二項ニ「戰地外ニ在リテ
戰務ニ服シタルトキハ其ノ期間ノ一月ニ付一月半」ト斯ウ
加算ノ法ガ示シテ、戰時中ニアリテ戰務ニ服シタルト云フコ
トハ文武官ヲ分タズ此條ガ適用サレルノデアリマスカ、例
へバ文官デ從軍徽章ヲ受ケテ居ル、武官ニモサウ云フノデア
リマス、戰地ニ臨マナイケレドモ戰務ニ從事シテ從軍徽章
ヲ貰ッテ居ル者ハ、斯ウ云フ風ナコトニ當缺マルノデアリマ
スカ

○政府委員(入江貫一君) 此從軍徽章ヲ貰ッタ者ハ悉クハ
當缺ラナインデアリマシテ、最後ノ項ノ「戰務ノ範圍竝ニ戰
爭ニ準ズベキ事變ハ勅裁ヲ以テ之ヲ定ム」トアリマシテ、文
官ガ間接ニ或ハ勤員ニ關係イタシマシクトカ、或ハ内地

ニ於ケル輸送ニ關係イタシマシタトカ、ソレニ對シテ戰爭
ニ關スル法律ノ制定ニ關係イタシマシタトカ云フ者ノ如キ
ハ、從來トテモ是ハ茲ニ云フ戰務ト認メテ居リマセヌノデ
アリマシテ、茲ニ申シマス戰務ト申シマスノハ、例ヘバ戰地
ト内地トヲ聯絡スル交通ニ直接關係スルトカ、或ハ砲兵工
廠ノコトニ關係スルトカ、參謀本部ニ於テ勤務ラスルカト
云フヤウナコトニ限ラテ居ルノデアリマス、其範圍ハ必シモ
其場合ニ依ツテ一定シテハ居リマスマイケレドセ、從來ノ例
トテモ直接ニ戰爭ノ事務ニ從事シタ者ト云フ者ニ限ラレテ
居ル筈デアリマス

○阪本彰之助君 然ラバ先ヅ文官デハ之ニ當缺マル場合ハ
殆ドナイト斷定シテ誤リハナイ位ノ程度デアリマスカ

○政府委員(入江貫一君) 必ズシモサウデナシテ、野戰
ノ郵便事務ニ從事イタシマシタトカ、軍隊ノ輸送ニ從事シ
タ鐵道官吏トカ云フベキ者ハ當缺マル次第デゴザイマス
タト云フ外交官ナドハ無論之ニ含ム譯デゴザイマスカ

○江木翼君 此所バカリデアリマセズ、外ノ所ニ澤山アル
ノデスガ、勅裁ヲ以テ之ヲ定ムトアリマス、是ハ下ウ云フヤ
ウニセラレルノデアリマスルカ、勅令トカ若クハ何カサウ
云フ形ノモノデ、是ダケノモノノ區域トスルノカ、此期間ヲ
加算ノ期間トスルトカ云フヤウナコトデ、概括的ニ決メラ
レル一時的勅令トカ云フヤウナモノガ出ル譯デゴザイマ
スカ

○政府委員(入江貫一君) 是ハ從來モ度々行ハレテ居リマ
スコトデ、大正三四四年戰役ニ關スル加算ノ方法トカ、加算ノ
勅裁トカ云フコトデ陸海軍省告示ヲ以テ發セラレマシテ一
時的ノ其場合ニ適用スル範圍ナリ事柄ナリヲ舉ゲマシテ、
之ヲ以テ今回ノ戰爭ニ付テハ斯ウ云フ風ニスルト云フ風ニ
ナッテ、殊ニ勅裁ヲ經テ告示セラレルト云フコトニナッテ居
リマス、本案ニ於キマシテモ其例ニ倣フ積リデ居リマス
○江木翼君 サウスルト附則ノ所デ私同様ナ疑ヲ抱イテ、唯
今ノ御答テ稍ミサウ云フ疑ガ一層深クナッタ譯デアリマス、
ガ、サウスルト陸軍ノ方デハ帷幄上奏カ何カデ以テ決メル、
政府ノ方ニハ關係ナシニ決メル、サウスルト政府ノ方ノ恩
給事務ニ從事スル者ハ直グソレニ依ツテ縛ラレル、斯ウ云フ
ヤウニナルノデアリマスカ

○政府委員(入江貫一君) 直接ノ軍隊ノ行動ニ關係シテ居
ル者ニハ加算ヲ付セナイ考デ居リマス
○江木翼君 サウスルト航空機乗員ニ付テハ平常ノ勤務
ヲ以テ定ムト云フヤウナコトハ直接軍ノ行動以外ニモ普通
ニモアルコトデアラウト思ヒマス、斯ノ如キハ内部ノ手續
トシテハ恐ラク閣議ニ依ツテ決定セラレルコトデアラウカ
ト思ツテ居リマス
○江木翼君 ソレカラ是ハ現行法ハドウ云フヤウナコトニ
ナッテ居ルカ、私能ク知テ居リマセヌガ、航空機乗員ノ恩給
成ルホド日本デハ非常ニ危険ナモノニナッテ居リマスルカ
ラ、或ハ此加算ヲヤルト云フ必要ガアルカモ知レマセヌガ、
トニロガ航空機乗員タル、公務員デモ初中終航空機ニ乗ツテ歩
ルキ廻ルト云フ譯デナカラウカト思フノデアリマス、潛水
艦ノ乘員ハ、是ハ潛水艦ト云フモノハ當ニ海ノ上ニ浮ンデ
居ツテ、多ク航行ヲシテ居ルモノデアリマスルカラ、今日デ
ハ擾亂ノ地域内ニ於テ云々トアリマスルノハ讀ンデ字ノ
如ク歐羅巴大戰ノ時分ニ交戰國ノ大公使館等ニ在勤ラ致シ
タト云フ外交官ナドハ無論之ニ含ム譯デゴザイマスカ
○政府委員(入江貫一君) 主トシテサウ云フ場合ヲ豫想シ
タノデアリマス

○江木翼君 此所バカリデアリマセズ、外ノ所ニ澤山アル
ノデスガ、勅裁ヲ以テ之ヲ定ムトアリマス、是ハ下ウ云フヤ
ウニセラレルノデアリマスルカ、勅令トカ若クハ何カサウ
云フ形ノモノデ、是ダケノモノノ區域トスルノカ、此期間ヲ
加算ノ期間トスルトカ云フヤウナコトデ、概括的ニ決メラ
レル一時的勅令トカ云フヤウナモノガ出ル譯デゴザイマ
スカ

○政府委員(入江貫一君) 全ク御説ノ如ク適用ニハ甚ダ困
難ヲ生ズルグラウト思ヒマス、航空機ノ乗員ガ航空機ニ乘
リマスレバ、其勤務ハ十分加算ニ値スルト云フコトハ御異
議モ無カラウカト思ヒマスガ、扱テ其勤務振りヲドウシテ
決メルカト云フコトニナリマスト、御説ノ如ク年ガラ年中
航空機ニ乗ツテ居ルト云フコトハナインデアリマシテ、ソレ
デ其航空機乗員ト申シマシタノハ唯々航空隊ニ勤務シテ居ル
ト云フコトヲ除斥スル意味デ殊更ニ航空機乗員タル公務員
ト云フコトニシタノデアリマス、是ハ航空機ニ乗ル者ヲ本
質トスルト云フコトヲ主體ニシタノデアリマス、サウシテ
其勤務ガ今ノ御説ノ通り乗ルコトノ勤務ノ多少ト云フコト
ハ自然アリマスノデ、加算ノ方法モ從ツテ一月ニ付二月以内
トスウ定メマシタ、サウシテ其二月以内ニ於テ如何ニ加算
スルカト云フコトハ施行令デ定ムルコトニ致シマシタ、腹
ハ自然アリマスノデ、加算ノ方法モ從ツテ一月ノ内ニ
例ヘバ六回以上トカ、十回以上トカ、一回トカ三回トカ云フモノハ少ク加算イタシマシテ、假令
乗員デアリトモ一月以内ニ一回モ乗ラナカッタト云フヤウ
ナ者ニハ加算ヲ付セナイ考デ居リマス

云フモノヲ常ニ見テ居ラシテ、其所謂勤惰表トカ云フヤウナモノヲ恩給局デ陸軍營局ヨリ受ケテ、或ハ受恩給者カラソレヲ呈示シテ、ソレヲ審査シタ上デ此加算年ヲ計算スルトスカウ云フ意味ナノデスカ

○政府委員(入江貫一君)其積リデ居リマス

○阪本彰之助君此三十八條ニ示ス所ノ邊限又ハ不健康

ノ地域ト云フコトハ凡ソ御決定ニハ無論ナッテ居リマセウガ、御腹案トシテ勅令案ノヤウナモノノ凡ソノ見込ハ付イテ居リマスカ

○政府委員(入江貫一君)實ハ確定ハマダ致シテ居リマセヌノデアリマス、是ハ十分調査ヲシナケレバナリマセヌノデ、イマダニ其調査ガ完全ハシテ居リマセヌガ、略々腹案ハアルノデアリマシテ、譬へテ申シマスレバ西比利亞ノ極ク寒イ所トカ、南米ノ極ク氣候ノ惡イ所、阿弗利加、南津ノ或惡一所、支那ノ最モ氣候ノ惡イ所ト云フヤウナ所ヲ主ト致シマシテ、且邊限ト云フ點ニ至リマスト非常ニ交通ガ悪ク、偶ニシカ……一年二回トカ三回トカシカ交通ノ便ガ無イトカ云フヤウナ所ヲ規定スル積リデ居リマス、勿論是ハ外國ニノミ限リマセヌ、譬へテ申シマスレバ、樺太ノ海豹島ノ如キモノモ交通邊限ノ地ト云フ所ニ入レタイト考ヘテ居リマスノデゴザイマス、マダ是ハ十分確定イタシテ居リマセヌケレドモ、凡ソサウ云フヤウナ腹案テ居ル次第アリマス○阪本彰之助君唯は例示ヲ受ケタマデテ宜シノイナドリマスガ、唯今ノ御示シノ外ニ、例ヘバ東京府ノ小笠原島、之ヲ邊限ト見ルカ、又沖繩縣ノ八重島、宮古島ノ如キハ不健康地ト見ルカト云フヤウナ點ハドンナモノニアリマスガ

○政府委員(入江貫一君)實ハ恩給局ノ腹案トシテ小笠原ハ邊限ノ地ニ入レテ居リマセヌ、一月ニ數回ノ交通ガアリマシテ、氣候モ宜シイ、沖繩縣モ不健康地ニハ入レテ居リマセヌ、マダ調査ガ十分デゴザイマセヌカラ、確定的ニハ申上ゲル譯ニハ行キマセヌケレドモ、特ニ其土地ガ氣候ガ幾分暑イト云フ外ニ不健康地デアルト云フ理由ヲマダ聞カナイカラデゴザイマス

○阪本彰之助君此五十九條ノ文官ノ納付金ノコトデアリマセヌ、マダ調査ガ十分デゴザイマセヌカラ、確定的ニハ申上ゲル譯ニハ行キマセヌケレドモ、特ニ其土地ガ氣候ガ幾分暑イト云フ外ニ不健康地デアルト云フ理由ヲマダ聞カナイカラデゴザイマス

○阪本彰之助君此三十八條ニ示ス所ノ邊限又ハ不健康

ノ地域ト云フコトニナリマスレバ、入レル積リデ居リマス

質問ガアリマシテ、局長ヨリ御説明ヲ一應承リマシタガ、實際トシマシテハ其期間ノ一ヶ月ニ付テト云フ、其期間ト云

コトハドウ云フ事ニナリマセウカ、一ヶ月ノ内ニ一回アッ

テモ、サウスルト其月ニ對シテハ一ヶ月以内ヲ加算スルト

云フコトニナルノデアリマセウカ、其期間ト云フコトガチヨット……

○政府委員(入江貫一君)航空勤務ニ服シテ居ル時ノ期間

デアリマスカラ、乘員シテ在勤シタ期間ノ一ヶ月ト云フコトニナルノデアリマス、併ナガラ其在勤一ヶ月ノ内容ガ一回

モ搭乗シタコトガナイト云フ時ニハ其在勤ニ付テ二ヶ月以

内ノ加算ハシナイ、在勤年數ノ内、一ヶ月ノ内ニ數回搭乗シタナラバ其一ヶ月ニ付テ二ヶ月以内ヲ加算スルト、斯ウ云

フコトニナルノデアリマス、四十條ノ第二項ニ共事ヲ書イテアル積リデアリマス

○男爵坂本俊篤君サウ致シマスト一ヶ月ノ内一回航空機ニ乗ズレバ、ソレデ此條項ノ利益ヲ受ケル、斯ウコトニナリマスガ

○政府委員(入江貫一君)左様デゴザイマス

○男爵坂本俊篤君一ヶ月以内トアリマスルガ、以内ト云フコトハ誰ガソコテ裁量ヲ致ス譯デゴザイマスカ

○政府委員(入江貫一君)是ハ先程モ申上ゲマシタガ、航空機ニ八年中乗ツテ居ルモノハゴザマセヌカラ、一ヶ月ニ一回

乗ルコトモアリ、三回乗ルコトモアル、若クハ十回乗ルコトモアリマスカラ、其乗ル程度ニ依リマシテ或ハ二ヶ月ヲ算シ、或ハ一ヶ月ヲ加算スルト云フ風ニ致シタ積リデアリマス、其何回以上乗ツタナラ、二ヶ月ニスルカ、何回以下ナレバ一ヶ月ニスルガト云フコトハ施行勅令デ定メル積リデアリマス

○阪本彰之助君此度ノ改正ニ依テ非常ニ恩給金、扶助料ノ金額ガ増加スルノデアリマシテ、斯ノ如キ機會ニ是マデノ歴史ヲ改メザレバ遂ニ改メル機會ハナイト思フノデアリマス、且ツ前ニ御尋ネ致シマシタ文官ハ十五年ヲ經ザレバ、モアリマスカラ、其乗ル程度ニ依リマシテ或ハ二ヶ月ヲ算

○政府委員(馬場鐵一君)國庫納付金ヲ何ガ故ニ文官ニノ恩給ニモ掛ルコトハ出來ナイ、武官ハ十一年デ宜シイ、而モ其官ヨリ優ル恩給ヲ受ケルト云フコトハ、以前恩給法別々

十一年ノ武官ハ種々ノ理由ニ依テ、海軍デアレバ遠洋航海ヲスルトカ、陸海軍デハ從軍ラスレバドウカ、頗ル優渥ナ條項ガアッテ、サウシテ尙ホ納付金ヲシナイ、而シテ恩給ハ文

士トカ云フモノノ變形ノ如クニ解シテ居ラシテ、サウ云フコトハ餘リ世間モ怪シマズニ居リマシタガ、今日以後ハ餘程

其邊ヲ見ル眼モ達ツテ來ル、現ニ違ツテ居ルノデアリマス、文官ニ取ラズテ武官ニ取ラザル理由ハ寧ロ

御趣旨ヲ承ハッテ見タインデアリマス

○政府委員(馬場鐵一君)國庫納付金ヲ何ガ故ニ文官ニノ

ミ取ラズテ武官ニ取ラズカト云フコトハ、的確ナル理由ハ寧ロ

御説明タクデハ如何ニモ唯、因習ヲ襲フタノデアルト云フ事

ヒ難キ御事情ガアッタノデアリマセウカ、強ヒテ之ヲ追窮スルト云フコトハ甚ダ如何ハシイコトデアリマスガ、唯今ノ

御説明タクデハ如何ニモ唯、因習ヲ襲フタノデアルト云フ事

デアレバ、承ハル方テハ甚ダ如何ハシイコトデアリマスガ、唯今ノ

ナラヌノデアリマスガ、此以上ニ説明ハアリマセヌカ

マスカラ、ソレ等ノ一端ト見ル外ナイト思フノデゴザイマス

ヒマスガ、實ハ政府ノ原案トシテ恩給法ノ改正ヲ出シマシタ、

其案ニハ成程遺族扶助料ハ三分ノ一カラ二分ノ一ト云フ

程高メテハアリマスケレドモ、恩給ノ基礎ハ少シモ上シテ

○政府委員(入江貫一君)勿論其地ガ不健康デ、醫學上非常ニ不健康地ト云フコトニナリマスレバ、入レル積リデ居リマス

ナイノガ政府ノ原案デアリマス、ソレガ申上ダマシタ如ク、衆議院デ修正ニナリマシテ、衆議院デ實ハ恩給ガ殖エタ、斯ウ云フ行掛リガアルノデアリマシテ、サウシテ尙ホ其際ニ政府ハ進ンデ衆議院修正ニ對シテハ之ヲ國庫納金ヲ高メルコトヲ條件トシテ、贊成ヲ何故シナカタカト云フコトニナリマスガ、ソコマデニスルノ必要ハナカラウト申スノハ國庫納金ヲ今取ルト云フコトハ、實ハ將來恩給ヲ受クルモノガ、今現ニ在職者ガ將來恩給ヲ受クルト云フ問題デナク、此恩給増加ト云フ問題ガ起ルナラバ、至極タクサイ問題デアルトヨロガ現職ニ居ルモノガ、國庫納金マ拂ツテ、サウシテ其全部ガ殆下今現ニ恩給ヲ受ケテ居ル者ニ供給スルト云フヤウナ頭ニナル、是デ中々今現職ニ居ル者カラ言へバ、少カラザル負擔デ、百分ノ一トカ三トカ云フモノヲ取ラレルトスレバ、今マデ何ソレ程ノ負擔ガナイモノニ新タニ現職者ニ負擔ガ殖エテ、而シテ之ヲ假リニ恩給ヲ受ケテ居ル者ノ恩給、遺族扶助料増加ノ材源トシテ出スト云フ感ジカ、ドウモ一般ノ在職者ノ感想モ面白クナイヤウナコトヲ考ヘマシタノデスカラ、政府原案ハ今ノ通り恩給其モノヲ増スト云フ理由、修正案ハ衆議院カラ出タヤウナ譯デアリマス、ソコデ今ノヤウナ考ガアリマシタノデ、政府ハ進ンデ此際國庫納金ヲ高メヤウト云フ考ヘヲ決メナイデ置イタノデアリマス、其ママガ今日修正案トシタノデ、政府ハ進ンデ此際國庫納金ヲ高メヤウト云フ考ヘナッテ、ココニ送附セラレテ居ルノデアリマシテ、政府ト致シマシテハ、別ニ是以上ニ此際國庫納金ヲ高メネバ、ナラヌト今考ヘテ居ルノデハナイ、理由ハ今申シマシタヤウナ、沿革的理由以外ニ、強ヒテ求ムレバ私ノ申シタヤウナ理由デアリマス

○江木翼君 具體的ノ例デ以テ一つ御尋ネシテ見タイト恩ヒマスガ、國庫ノ俸給ヲ受ケテ居ル技師ガアル、ソレガ轉ジテ、府縣ノ俸給ヲ受クル、府縣ノ經濟カラ俸給ヲ受クル所シマシテハ、別ニ是以上ニ此際國庫納金ヲ高メネバ、ナラヌトカ云フモノヲ取ラレルトスレバ、今マデ何ソレ程ノ負担ガナイモノニ新タニ現職者ニ負担ガ殖エテ、而シテ之ヲ假リニ恩給ヲ受ケテ居ル者ノ恩給、遺族扶助料増加ノ材源トシテ出スト云フ感ジカ、ドウモ一般ノ在職者ノ感想モ面白クナイヤウナコトヲ考ヘマシタノデスカラ、政府原案ハ今ノ通り恩給其モノヲ増スト云フ理由、修正案ハ衆議院カラ出タヤウナ譯デアリマス、ソコデ今ノヤウナ考ガアリマシタノデ、政府ハ進ンデ此際國庫納金ヲ高メヤウト云フ考ヘヲ決メナイデ置イタノデアリマス、其ママガ今日修正案トシタノデ、政府ハ進ンデ此際國庫納金ヲ高メヤウト云フ考ヘナッテ、ココニ送附セラレテ居ルノデアリマシテ、政府ト致シマシテハ、別ニ是以上ニ此際國庫納金ヲ高メネバ、ナラヌト今考ヘテ居ルノデハナイ、理由ハ今申シマシタヤウナ、沿革的理由以外ニ、強ヒテ求ムレバ私ノ申シタヤウナ理由デアリマス

○江木翼君 具體的ノ例デ以テ一つ御尋ネシテ見タイト恩ヒマスガ、國庫ノ俸給ヲ受ケテ居ル技師ガアル、ソレガ轉ジテ、府縣ノ俸給ヲ受クル、府縣ノ經濟カラ俸給ヲ受クル所シマシテハ、別ニ是以上ニ此際國庫納金ヲ高メネバ、ナラヌトカ云フモノヲ取ラレルトスレバ、今マデ何ソレ程ノ負担ガナイモノニ新タニ現職者ニ負担ガ殖エテ、而シテ之ヲ假リニ恩給ヲ受ケテ居ル者ノ恩給、遺族扶助料増加ノ材源トシテ出スト云フ感ジカ、ドウモ一般ノ在職者ノ感想モ面白クナイヤウナコトヲ考ヘマシタノデスカラ、政府原案ハ今ノ通り恩給其モノヲ増スト云フ理由、修正案ハ衆議院カラ出タヤウナ譯デアリマス、ソコデ今ノヤウナ考ガアリマシタノデ、政府ハ進ンデ此際國庫納金ヲ高メヤウト云フ考ヘヲ決メナイデ置イタノデアリマス、其ママガ今日修正案トシタノデ、政府ハ進ンデ此際國庫納金ヲ高メヤウト云フ考ヘナッテ、ココニ送附セラレテ居ルノデアリマシテ、政府ト致シマシテハ、別ニ是以上ニ此際國庫納金ヲ高メネバ、ナラヌト今考ヘテ居ルノデハナイ、理由ハ今申シマシタヤウナ、沿革的理由以外ニ、強ヒテ求ムレバ私ノ申シタヤウナ理由デアリマス

○政府委員(入江貢一君) 本法施行後ハソレヲ勤續ト見ル居リマスカ
○江木翼君 ソレハドノ條項デアリマスカ……ソレハスコトニ致シテ居リマス
○江木翼君 ソレハドノ條項デアリマスカ……ソレハスコトニ致シテ居リマス
○江木翼君 ウ云フコトカラ氣附タノデスカ、今度退官賜金ナリ、轉職賜金ナリ、政府が出サレルト云フコトニ致シテ、ソレデ行政整理デ以テ整理ヲスル、ソレデ國庫ノ俸給ヲ取テ居ル者ヲ懲テモ、翌日縣ノ吏員ニ任命セラレテ居ルノハ澤山アル、三四人モ既ニ私ハ聞イテ居ル、ソレハ非常ニ不安ダト思フ、今度非常ニ莫大ノ、五千圓七千圓ノ賜金ヲ貰ツテサウシテ其

○阪本彰之助君 唯今ノ江木サンノ御尋ネノ……モウ少シ不都合ナコトガ一ツアル、御承知ノコトデアリマセウガ、府県ノ技術官ニハ大抵地方費ヲ以テ重ニ月給ヲ拂フノデアリマシテ、奏任官ノ技師デモ年俸三十圓ト云フノガ多イ、判任官ニナリマスト月給一圓ニ圓ト云フノガ多イ、唯々國庫役人デアルト云フコトヲ示サムガ爲ニ、年俸三十圓デモ勳位モ得ルシ、勳章モ出ル、其爲ニ府縣ノ方ニ二千圓トカ三千圓トカ俸給ヲ取テ置イテ、國庫ノ方ハ年俸三十圓、判任官ナラバ一圓ニ圓ト云フ月給デアル、唯々名前ダケデ、ソレガ退官スル時ニ其時ダケ國家ガ三千圓トカ、判任官ニハ百五十圓トカ云フモノヲ其際チヨット附ケル、是ハ恩給ハ矢張リカ、ルモノニアリマスケレドモ、ソレハ大目ニ見ラレテ居タノデアリマスガ、今度恩給ガ優渥ニナリ、扶助料モ殖エテ來タ、相變ラス前ノ通り行ハレルノハ、今江木サンノ御尋ネト相竝シテ不都合デアリマスガ、法ノ實行上ニ於テハサウ云フ甚ダシイ事柄ヲ御矯正ニナル御考ガアリハシナイカ、合シテ御答辯ヲ願ヒタイ

○政府委員(入江貢一君) 初メ江木博士ノ御質問ニ對シテ御答ヲ申シマスルガ、恩給法上デハ、今ノ例ニ場合ハ勤續者ナッテ、ココニ送附セラレテ居ルノデアリマシテ、政府ト致シマシテハ、別ニ是以上ニ此際國庫納金ヲ高メネバ、ナラヌト今考ヘテ居ルノデハナイ、理由ハ今申シマシタヤウナ、沿革的理由以外ニ、強ヒテ求ムレバ私ノ申シタヤウナ理由デアリマス

○阪本彰之助君 唯今ノ江木サンノ御尋ネノ……モウ少シ不都合ナコトガ一ツアル、御承知ノコトデアリマセウガ、府県ノ技術官ニハ大抵地方費ヲ以テ重ニ月給ヲ拂フノデアリマシテ、奏任官ノ技師デモ年俸三十圓ト云フノガ多イ、判任官ニナリマスト月給一圓ニ圓ト云フノガ多イ、唯々國庫役人デアルト云フコトヲ示サムガ爲ニ、年俸三十圓デモ勳位モ得ルシ、勳章モ出ル、其爲ニ府縣ノ方ニ二千圓トカ三千圓トカ俸給ヲ取テ置イテ、國庫ノ方ハ年俸三十圓、判任官ナラバ一圓ニ圓ト云フ月給デアル、唯々名前ダケデ、ソレガ退官スル時ニ其時ダケ國家ガ三千圓トカ、判任官ニハ百五十圓トカ云フモノヲ其際チヨット附ケル、是ハ恩給ハ矢張リカ、ルモノニアリマスケレドモ、ソレハ大目ニ見ラレテ居タノデアリマスガ、今度恩給ガ優渥ニナリ、扶助料モ殖エテ來タ、相變ラス前ノ通り行ハレルノハ、今江木サンノ御尋ネト相竝シテ不都合デアリマスガ、法ノ實行上ニ於テハサウ云フ甚ダシイ事柄ヲ御矯正ニナル御考ガアリハシナイカ、合シテ御答辯ヲ願ヒタイ

○政府委員(黑崎定三君) ソレハ退職ニナリマス
○江木翼君 サウスルト澤山ノ場合ニ勤續デナイ場合ガアルノデスナ、例ヘバデス、例ヘバ茲ニ貴方ガ明日三時間ヲ國庫ノ俸給ヲ受ケル、官ヲ辭メテ、ソレデ辭任トカ何トカ云フコトニナルノデスナ、サウシテ翌日東京府ノ待遇官ニナル、例ヘバ中學校ノ校長ニナルトカ云フ場合ニ、是ハ一ツノ例デアルケレドモ、其場合ニハ勤續デ無クナルノデセウ
○政府委員(黑崎定三君) ソレハ退職ニナリマス
○江木翼君 サウスルト澤山ノ場合ニ勤續デナイ場合ガアルノデスナ、例ヘバデス、例ヘバ茲ニ貴方ガ明日三時間ヲ國庫ノ俸給ヲ受ケル、官ヲ辭メテ、ソレデ辭任トカ何トカ云フコトニナルノデスナ、サウシテ翌日東京府ノ待遇官ニナル、例ヘバ中學校ノ校長ニナルトカ云フ場合ニ、是ハ一ツノ例デアルケレドモ、其場合ニハ勤續デ無クナルノデセウ
○政府委員(黑崎定三君) サウシテ居リマス、五十二條デコトハ規定シタ積リテ居リマス、テ居リマス、五十二條デコトハ規定シタ積リテ居リマス、ソレカラ東郷サンノ御尋ニ對シマシテハ、今御舉ゲノヤウナ例ハ從來澤山アルコトデアリマス、如何ニモソレガ不當デアリマスノデアリマスルガ、從來ハ已ムヲ得ザルコトデアッタノデアリマス、本法ニ依リマシテハ、恩給ノ負擔ハサウ云フ場合ニハ國庫ト地方費トニ於キマシテ、其在職年數ニ依テ分擔ヲスルコトニ致シマシタ、從ッテ多少ハ救濟出來ヤウト思ヒマス、ソレカラ氣附タノデスカ、今度退官賜金ナリ、轉職賜金ナリ、政府ガ出サレルト云フコトニ致シテ、ソレデ行政整理デ以テ整理ヲスル、ソレデ國庫ノ俸給ヲ取テ居ル者ヲ懲テモ、翌日縣ノ吏員ニ任命セラレテ居ルノハ澤山アル、三四人モ既ニ私ハ聞イテ居ル、ソレハ非常ニ不安ダト思フ、今度非常ニ莫大ノ、五千圓七千圓ノ賜金ヲ貰ツテサウシテ其

○阪本彰之助君 茲ダ是ハ淺薄ナ御質ネヲスルヤウデアリマスガ、五十九條ニ依テ納付シタ文官ノ納付金ト云フモノハ、之ヲ納付シタ曉ハ文武官共ニ使フベキ恩給ノ資金トデモ申シマセウカ、ドウ云フ意味デ大藏省デ扱ハレルノデアリマスカ、或ハ此納付金ハ文官ダケニ使フト云フヤウニ何カ會計整理ニ於テハ區別ガ立ッテ居ルノデアリマスカ、其邊ヲモウツ……

○政府委員(入江貫一君) 今日の場合デハ納付金ハ全部一般會計ノ收入ニ這入りマシテ、必ズシモ使途ガ確定シテ居リマセヌノデアリマス

○阪本彰之助君 普通ノ國庫收入ニナルノデスカ

○政府委員(入江貫一君) 左様デアリマス

○阪本彰之助君 ソレハ幾ラアッテモ其年限リデスト、消滅シテシマフノデアリマスカ

○政府委員(入江貫一君) 其額ハ到底扶助料ノ額ニモ及バヌノデアリマス

○阪本彰之助君 サウデスカ、今後、尙ホ、サウスルト別ニ此法律ガ改正ニナツタニ付テ其邊ヲ御改メニナルト云フコトハアリマセヌカ、チヨット考ヘマスト、何カ特別ノ經濟ニデモナツテ、出シタラ又コトハ決ッテ居リマスガ、國庫方補給サレルコトシテ、兎ニ角其目的ヲ以テ收メタ金デアルカラ、
トハアリマセヌカ、チヨット考ヘマスト、何カ特別ノ經濟ニ
ウニ考ヘラレルノデアリマスガ、其邊ノ御考ハアリマセヌカ

○政府委員(入江貫一君) 先程モ申上ダマシタ通り現在ノ文官ノ扶助料ノ分ハ足リマセヌノデアリマス、其扶助料ヲ全部出シマスル場合ニハ、尙ホ國庫ノ方デ補助スルト云フヤウナ狀態デアリマスカラ、之ヲ特別ノ資金ニスルト云フコトハ事實ニ於テ出來ナイコトデアル、若シモ併乍ラ此國庫納付金ヲ増加イタシマシタナラバ、其額が相當ナ額ニナリマシクナラバ、ドウカ特別ノ資金ニイタシタイ、現ニ外國ニ於キマシテ、モ其例ヲ取テ居ルノデアリマス、遺族扶助料ナドノ如キモ此改正案デハ實ハ制度トシテ完備シタト迄ハ申サレマイト思ヒマス、若シ特別ノ資金デモ出マスナラバ、益ミ制度ガ完備シマスレバ、ソレニ依テスルト云フコトガ適當ナ途デナイカト云フ考ヘラ、其扶助料ニ對シテ此際、增額シテ居ルト云フ意思ガゴザイマセヌカラ、實際其事モ今實現スルコトハ出來ナイヤウナ次第デゴザイマス

○委員長(公爵近衛文麿君) 質問ガナケレバ第二節ニ移リ

○阪本彰之助君 先づ以テ此第六十條ノ恩給金額ノ基礎ガ衆議院ノ修正デ變リマタノデアリマスガ、政府ノ原案デアレバ、此施行期ト云フモノガ餘程短縮シ得ル見込ガアッタノデアリマセウカ、若シ政府ノ原案デアッテモ相應ニ長ク掛経過ト結果ヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(入江貫一君) 普通ノ恩給ノ率ハ政府ノ原案ハ現在ノ儘ヲ其儘採ッタノデアリマス、即チ一文モ増額シナリマセヌノデアリマス

○江木翼君 チヨット誤解イタシテ居リマシタ、唯今ノ御話料ニ於テ二百五十万圓、其他ノ例ヘハ明治四十三年以前ノ文官ニ於テ八十万圓ト云フヤウナ計算デゴザイマシテ、年額ト致シマシテ四百八十万圓程ノ増額ニナツテ居リマス、ソレヲ大正十二年度ノ九ヶ月分ニ計算イタシマスト、三百六十万圓程ニナツテ居リマス、是ハ大正十二年度カラ行ハレマシテ、其外ニハ増額ノ計算ガナイノデゴザイマス、從ツテ政府原案ハ大正十二年度カラ之ヲ行フ原案デアッタノデアリマス、衆議院ノ修正ニ依リマシテ、ソレニ更ニ一千四百万圓トハアリマセヌカ、チヨット考ヘマスト、何カ特別ノ經濟ニシテ、其外ニハ増額ノ計算ガナイノデゴザイマス、從ツテ政

○江木翼君 是ハ疑義ハナイト思ヒマスガ、念ノタメニ承付テ置キマス、此ノ衆議院ノ修正ガアリマシテ、六十條、此文官、武官ガ六十一條以下ニアリマスガ、本法施行後ニ受ケマス受恩給者ハ本法施行ノ全額ヲ退官ノ時ニ受ケル、斯ウ云コトニナルト思フノデアリマス、即チ例ヘハ本法ガ大正十二年ノ四月一日ニ施行サレルト致シマスレバ、其後ニ恩給局長ヲ例ヘバ退官セラレルトカ、法制局長官ヲ退官セラレルト云フ方ハ六十條ニ依リマシテ、詰リ百五十分ノ五十分ニ相當スル金額ヲ受ケラレル、而シテ從前ノ退官者、即チ附則ノ今後ノ百一條ノ本法ノ施行ノ際現ニ從前ノ規定ニ依テ恩給ヲ受ケテ居ル所ノ人ハ分割遞次增加スルト、斯ウ云ヤウナコトニナルコトト思ヒマスガ、左様ニ解シテ宜シ

○男爵坂本俊篤君 第六十條ノ第五項、是ハ増加恩給ノ所謂第二号表ニ關係ノコトデアリマスガ、此ノ金額ノコトニ付テ伺ヒタイト思ヒマスガ、第一項カラ第六項マダガ區別サレテ居リマスガ、要スルニ第六項ノ金額ニ對シテ第一項ハ三倍ト云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ、此ノ症項ノ程度ハ第六項ノ不具癡疾ニ比ベマスレバ、第一項ノ不具癡疾ノ者ハ兩眼ヲ失フトカ、兩足ヲ失フトカ、最モ悲慘ナ狀況ニアルノデアリマスカラ、此ノ本人ノ受ケマス所ノ苦痛ハ三倍ヨリモ以上ニ相當スルヤウニ思ハレマスガ、是ハ三倍以上ニ此ノ金額ヲ給スルト云フコトガ相當デアリハシマイカト考ヘル、且ツ其受ケル第一項第二項ニ當リマス癡疾者ノ數ハ全吏增加恩給者ノ極メテ少數ニ當ルヤウニ考ヘラレマスガ、此間ノ權衡ハ果シテ當ラ得タルモノデアリマセウカ否ヤト云フコトニ付テ伺ヒタイ

○政府委員(入江貫一君) 唯今御質問ノ點ハ昨日モ略々申述べタカト存ジマス、各項症ノ金額方當ヲ得タルヤ否ヤト云フコトハ議論ハ幾ラデモアリマス、又六項症ノ病苦ノ程度ト一項症ノ病苦ノ程度トガ三倍ニ止マラヌト云フ議論モ誠ニ尤モナコトデハアラウト考ヘマス、之ヲ五年度ニハ給スル、例ヘテ申セバ、十七年度ニ完成イタシマスモノト致シマシテ、大正十三年度ニ退官シテ恩給ノ權利ヲ發生イタシマシタ者ハ、在來ノ者ガ受ケル十三年度ノ額トハ在來ノ者ノ恩給ヲ改定スル其年度ニ相當スル恩給ヲ其ノ年額ヲ給シマシテ、サウシテ漸次遞次增加シテ十七年度ニハ給スル、例ヘテ申セバ、十七年度ニ完成イタシマスノト致シマシテ、大正十三年度ニ退官シテ恩給ノ權利ヲノ權衡ヲ失スルガ如キ感ハゴザイマスケレドモ、遺族扶助料ノ方ニ轉じタ者ハ、ソレハ新法ニ掲ゲタル額ヲ給スル、テ、其倍額、即チ一人分、第一項ニ於テハ、尙ホソレニ妻ナリ、

子ナリ内職片手ニ之ヲ看護スルト云フ程度ニ定メタノデアリマシテ、第一項以上ニ於テハ尙ホソレニ附加ヘテ、一人分以上ヲ給スルト云フ風ニ定メタノデアリマス、是ガ必ズシモ當人ノ苦痛ノ程度ニ依ツタ次第デハナイト云フコトハ、昨日申上ゲテ置イタト存ジマス、外國ノ例ナドヲ見マシテモ、實ハ此改正案ハ諸外國ノ例ト比較イタシマスト、項症ノ低イモノニ付キマシテハ、非常ニ宜シイノデアリマス、佛蘭西ノ如キハ最モ低イ金額ヲ與ヘテ居リマス、英吉利ノ如キ富國ニ於テ、大戦ノ必要ニ迫マラレテ、條件ヲ宜クシタ國ニ於テスラモ、尙ホ我國ノ改正案ニ比較シマスト、項症ノ程度ノ低イモノニハ、本案ヨリモト低イ金額ヲ給シテ居ルノデアリマス、併ナガラ今日ノ物價ノ程度カラ考へ、一人分ノ生活ヲ保證スルト云フ程度カラ考ヘテ、少ナクトモ、新法ノ六項症位ノ金額ハ考ヘナケレバナラスト云フノデ、茲ニ定メタノデアリマス、依ツテ項症ノ高キニ從ツテ、比較的高イ金額ハ給シマスルカ、併シ高イモノ、苦痛ガ、低イモノノ苦痛ヨリ比較シテ、其苦痛ニ比較シテ金ヲヤルト云フコトハシナカッタノデアリマス、ソレガ良イカ惡イカハ議論ハ澤山アリマセウ、併ナガラ或者ノ如キハ項症……一項症ノ高イモノハ先づ千圓ナリ、千二百圓ニスルガ宜イ、ソウシテ六項症ノ如キハ、低クメテモ宜イト云フ議論ヲスルノモアルヤウデアリマスガ、例ヘバ千圓ト致シマシテ、一項症ヲ……一項症ガ六項症ノ五倍トスレバ、六項症ハ二百圓デ宜シスウ云フ說ヲ爲スモノアリマス、併ナガラ今日年額二百圓ト云フコトハ、ドウモ今日ノ物價ノ程度カラ考ヘテ、少ナキニ過ギルト云フ考ヘ持チマシテ、三百圓トシタノデアリマス、ソレガ良イカ惡イカノ問題ハ別ト致シマシテ、本案ヲ立テマシタ趣意ハソコニアッタ、序ニ申上ゲテ置タトイ思ヒマスノハ、甲號ト乙號ノ差ガ何故付イテ居ルカ、公務ノ爲ニ不具、廢疾トナッタモノノ苦痛ノ程度ハ、其苦痛ノ程度ハ戦鬪ニ依ルト、戦鬪ニ依ラザルトハ同ジモノデアルヤ、甲號乙號ノ差ハ撤廈スルガ宜シイト云フ議論モアル、單ニ苦痛ノ點カラ申シマスレバ、成程撤廈シタガ宜シイカモ知レマセヌ、併ナガラ是ハ在來ノ現行法ノ規定モアリマス、又一方ハ戦鬪ニ準スペキモノデ負傷ヲシタト云フヤウナ意味カラ、甲號、乙號ニ區別ヲ立テテ、此點カラ申シマスト、多少名譽ト云フヤウナコトハ、考慮ニ入レテハアリマスケレモ、其間ノ項症ノ高イ低イニ依ツテ、名譽トカ、或ハ慰安トカ、苦痛ニ對スル賠償トカ云フヤウナ程度ハ、凡ソ金額ヲ定メル考慮ノ中カラ除イテ、生活ヲ保證スルト云フ程度ニ定メタ次第デアリ、ソレデ權衡ガ失シテハ居ラヌカト云フ御考、御質問デハアリマスガ、當局致シマシテハ、サウ云フ見地カラ、此權衡ハ失シテ居ラヌト考ヘマス、唯苦痛ノ程

度ニ比ベテ、權衡ヲ失シテ居ラヌト云フ御質問ナラ、御尤モデアリマシテ、之ヲ一項ヲ六項ノ五倍トシテモ、苦痛ノ程度カラ言ヘバ、決シテ權衡ハ正シキヲ得テハ居ラヌ、百倍ニシタラ宜イカモ知レヌ、ソレデ基礎ノ置キ方ニ依ツテイロイロニナルト思ヒマスガ、當局トシテ此金額ヲ計算イタシマシテスラモ、尙ホ我國ノ改正案ニ比較シマスト、項症ノ程度ノ低イモノニ付キマシテハ、非常ニ宜シイノデアリマス、佛蘭西ノ如キハ最モ低イ金額ヲ與ヘテ居リマス、英吉利ノ如キ富國ニ於テ、大戦ノ必要ニ迫マラレテ、條件ヲ宜クシタ國ニ於テスラモ、尙ホ我國ノ改正案ニ比較シマスト、項症ノ程度ノ低イモノニハ、本案ヨリモト低イ金額ヲ給シテ居ルノデアリマス、併ナガラ今日ノ物價ノ程度カラ考ヘ、一人分ノ生活ヲ保證スルト云フ程度カラ考ヘテ、少ナクトモ、新法ノ六項症位ノ金額ハ考ヘナケレバナラスト云フノデ、茲ニ定メタノデアリマス、依ツテ項症ノ高キニ從ツテ、比較的高イ金額ハ給シマスルカ、併シ高イモノ、苦痛ガ、低イモノノ苦痛ヨリ比較シテ、其苦痛ニ比較シテ金ヲヤルト云フコトハシナカッタノデアリマス、ソレガ良イカ惡イカハ議論ハ澤山アリマセウ、併ナガラ或者ノ如キハ項症……一項症ノ高イモノハ先づ千圓ナリ、千二百圓ニスルガ宜イ、ソウシテ六項症ノ如キハ、低クメテモ宜イト云フ議論ヲスルノモアルヤウデアリマスガ、例ヘバ千圓ト致シマシテ、一項症ヲ……一項症ガ六項症ノ五倍トスレバ、六項症ハ二百圓デ宜シスウ云フ說ヲ爲スモノアリマス、併ナガラ今日年額二百圓ト云フコトハ、ドウモ今日ノ物價ノ程度カラ考ヘテ、少ナキニ過ギルト云フ考ヘ持チマシテ、三百圓トシタノデアリマス、ソレガ良イカ惡イカノ問題ハ別ト致シマシテ、本案ヲ立テマシタ趣意ハソコニアッタ、序ニ申上ゲテ置タトイ思ヒマスノハ、甲號ト乙號ノ差ガ何故付イテ居ルカ、公務ノ爲ニ不具、廢疾トナッタモノノ苦痛ノ程度ハ、其苦痛ノ程度ハ戦鬪ニ依ルト、戦鬪ニ依ラザルトハ同ジモノデアルヤ、甲號乙號ノ差ハ撤廈スルガ宜シイト云フ議論モアル、單ニ苦痛ノ點カラ申シマスレバ、成程撤廈シタガ宜シイカモ知レマセヌ、併ナガラ是ハ在來ノ現行法ノ規定モアリマス、又一方ハ戦鬪ニ準スペキモノデ負傷ヲシタト云フヤウナ意味カラ、甲號、乙號ニ區別ヲ立テテ、此點カラ申シマスト、多少名譽ト云フヤウナコトハ、考慮ニ入レテハアリマスケレモ、其間ノ項症ノ高イ低イニ依ツテ、名譽トカ、或ハ慰安トカ、苦痛ニ對スル賠償トカ云フヤウナ程度ハ、凡ソ金額ヲ定メル考慮ノ中カラ除イテ、生活ヲ保證スルト云フ程度ニ定メタ次第デアリ、ソレデ權衡ガ失シテハ居ラヌカト云フ御考、御質問デハアリマスガ、當局致シマシテハ、サウ云フ見地カラ、此權衡ハ失シテ居ラヌト考ヘマス、唯苦痛ノ程

度ニ比ベテ、權衡ヲ失シテ居ラヌト云フ御質問ナラ、御尤モデアリマシテ、之ヲ一項ヲ六項ノ五倍トシテモ、苦痛ノ程度カラ言ヘバ、決シテ權衡ハ正シキヲ得テハ居ラヌ、百倍ニシタラ宜イカモ知レヌ、ソレデ基礎ノ置キ方ニ依ツテイロイロニナルト思ヒマスガ、當局トシテ此金額ヲ計算イタシマシテスラモ、尙ホ我國ノ改正案ニ比較シマスト、項症ノ程度ノ低イモノニ付キマシテハ、非常ニ宜シイノデアリマス、佛蘭西ノ如キハ最モ低イ金額ヲ與ヘテ居リマス、英吉利ノ如キ富國ニ於テ、大戦ノ必要ニ迫マラレテ、條件ヲ宜クシタ國ニ於テスラモ、尙ホ我國ノ改正案ニ比較シマスト、項症ノ程度ノ低イモノニハ、本案ヨリモト低イ金額ヲ給シテ居ルノデアリマス、併ナガラ今日ノ物價ノ程度カラ考ヘ、一人分ノ生活ヲ保證スルト云フ程度カラ考ヘテ、少ナクトモ、新法ノ六項症位ノ金額ハ考ヘナケレバナラスト云フノデ、茲ニ定メタノデアリマス、依ツテ項症ノ高キニ從ツテ、比較的高イ金額ハ給シマスルカ、併シ高イモノ、苦痛ガ、低イモノノ苦痛ヨリ比較シテ、其苦痛ニ比較シテ金ヲヤルト云フコトハシナカッタノデアリマス、ソレガ良イカ惡イカハ議論ハ澤山アリマセウ、併ナガラ或者ノ如キハ項症……一項症ノ高イモノハ先づ千圓ナリ、千二百圓ニスルガ宜イ、ソウシテ六項症ノ如キハ、低クメテモ宜イト云フ議論ヲスルノモアルヤウデアリマスガ、例ヘバ千圓ト致シマシテ、一項症ヲ……一項症ガ六項症ノ五倍トスレバ、六項症ハ二百圓デ宜シスウ云フ說ヲ爲スモノアリマス、併ナガラ今日年額二百圓ト云フコトハ、ドウモ今日ノ物價ノ程度カラ考ヘテ、少ナキニ過ギルト云フ考ヘ持チマシテ、三百圓トシタノデアリマス、ソレガ良イカ惡イカノ問題ハ別ト致シマシテ、本案ヲ立テマシタ趣意ハソコニアッタ、序ニ申上ゲテ置タトイ思ヒマスノハ、甲號ト乙號ノ差ガ何故付イテ居ルカ、公務ノ爲ニ不具、廢疾トナッタモノノ苦痛ノ程度ハ、其苦痛ノ程度ハ戦鬪ニ依ルト、戦鬪ニ依ラザルトハ同ジモノデアルヤ、甲號乙號ノ差ハ撤廈スルガ宜シイト云フ議論モアル、單ニ苦痛ノ點カラ申シマスレバ、成程撤廈シタガ宜シイカモ知レマセヌ、併ナガラ是ハ在來ノ現行法ノ規定モアリマス、又一方ハ戦鬪ニ準スペキモノデ負傷ヲシタト云フヤウナ意味カラ、甲號、乙號ニ區別ヲ立テテ、此點カラ申シマスト、多少名譽ト云フヤウナコトハ、考慮ニ入レテハアリマスケレモ、其間ノ項症ノ高イ低イニ依ツテ、名譽トカ、或ハ慰安トカ、苦痛ニ對スル賠償トカ云フヤウナ程度ハ、凡ソ金額ヲ定メル考慮ノ中カラ除イテ、生活ヲ保證スルト云フ程度ニ定メタ次第デアリ、ソレデ權衡ガ失シテハ居ラヌカト云フ御考、御質問デハアリマスガ、當局致シマシテハ、サウ云フ見地カラ、此權衡ハ失シテ居ラヌト考ヘマス、唯苦痛ノ程

ガ、航空機ニ乗ラテ航空勤務中墜死シタ、若クハ潜水艇ニ乗ラテ
潛航中ニ不可抗力デ沈ンデ仕舞、タト云フ。丁度先年ノ佐久
間大尉ノ如キモ是モ戰闘ニ準スベキモノト見タイト云フ、
是ハ腹案デゴザイマスガ、考デゴザイマス
○阪本彰之助君 第八十一條ノ第三項ノ一、二トソレカラ
八十三條ガ衆議院ノ修正デ削ラレテ居リマスガ、能ク研究
スレバ分ルコトデアリマセウガ、ドウ云フコトデアリマス
カ、一ツ御説明ヲ願ヒタイ
○政府委員(入江貫一君) 八十二條ト八十三條ノ原案ハ現
行法其儘ヲ取テ來タノデアリマス、御承知ノ通り現行法ガ
各恩給法ヲ別ニシテ居リマスカラ、ソレデ別々ノ規定ニナッ
テ居リマスノヲ茲ニ集メタノデ、集メテ見マシタ結果非
常ニ不公平ナモノトナッテ居ルノデアリマス、例ヘテ申シマ
スレバ、文官ハ御承知ノ通り十五年未満デ退職シマシタ時
ニハ、恩給法上ニ於テハ一時扶助料ト云フモノヲ給セラレ
ル、其額ハ俸給ノ百分ノ一ニ在職年數ヲ掛ケタ額、ゾレカラ
小學校教員ノ如キハ其一時扶助料ニ當ルモノハ俸給ノ三分ノ
一、即チ百分ノ五十二ニ在職年數ヲ掛ケタ金額、巡査看守ハ是
ガ確カ死亡ノ時ニ給與スルモノノミガ規定ガアリマシテ、
此一時扶助料ニ該當スルモノガナイ、ソレカラ軍人ハ四年
間以上在職シタ時ニ退職シタトカ、或ハ在職中死亡シタル
時ニハ別表ニ定メテアル一定ノ金額ヲ給シテ居ル、ゾレカラ
小學校ノ教員デナク中等教員ノ方ハ、在職中ノ俸給ノ百
分ノ一ヲ給セラレル、尙ホ死亡ノ時ニ於テハ、又是ガ規定ガ
別々ニナッテ居ル、文官ノ人ハ勅令ノ方デ巡査ハ死亡弔祭料
ヲ給シ、小學校職員ノ方ハ文官ノ死亡賜金ト略、同等ノモ
ノヲ給セラレマシテ、軍人ノ方ノ一時給與金ハ在職者ガ退
職シタト同額ヲ給セラレルト云フヤウナコトニナッテ居リ
マシテ、區々テアッタノデアリマス、ソレデ此修正ニ依リマ
シテ、如何ニモ是ハ不公平デアリマスカラ、之ヲ略、同額ニ
修正サレタノデアリマス、其額ハ死亡ノ當時ノ俸給月割額
ヲ在職年ニ掛ケタモノノデアリマス、之ヲヨ割額ト致シマ
シタノハ普通恩給ガ增額イタシタカラ、ソレデ在來ノ在職
員ハ矢張リ是ハ普通恩給ガ増額サレタ程度ニ、十五年以下
ノ制限カラ除キマシテ、是ハ勅令ノ範囲ニ於ケル給與ハ
ノ規定ニ入レルコトニナッテ居リマス、ソレデ今恩給年限未
滿ノ退職石ニ給與スペキ金額ガ一律ニシタ譯デアリマス
○副委員長(大島健一君) 他ニ御質問ガナケレバ移リマス、
ソレデハ次ハ附則テ、少シ多ウゴザイマスガ、全部ヲ議題ニ

供シマス
○阪本彰之助君 第八十六條ノ第一項ノ「給與事由ノ生ジ
タル」云々ト云フ點、規定ニ依ルト斯ウアリマスガ、是ハ給
與ノ事由ノ事柄ガ此從前給與ノ…何ト申シマスカ、金額
ヲ初メ貰ニ付テハ新法ニ依ルコトニナルノデアリマスカ
之ヲチョット…
○政府委員(入江貫一君) 其通リデアリマスガ、八十六條
ニ於キマシテ給與事由ノ生シタ即チ権利ノ發生シタルモノ
ハ、過去ニ於ケル權利ノ發生シタルモノハ、從前ノ規定ニ依
ルモノト致シマシテ、特別ノ條項ヲ以テ増額スペキモノハ
増額スル、適用スベキモノハ適用スルト云フコトヲ一々拾
テ此意見ニ規定シタ譯デアリマス
○阪本彰之助君 ズウトゴザイマスカ
○政府委員(入江貫一君) ハイ…
○江木翼君 衆議院ノ方ノ修正案ノ附則ノ一番初メノ條項
ノ八十三條デアリマス、「本法施行ノ期日ハ各條ニ付勅令ノ
定ムル所ニ依ル」ト是ハ何テスカ、今日之ヲ勅令御極メテ
ナル時ニハ恩給法ハ大正十二年ノ例ヘバ九月一日ヨリ之ヲ
施行ス、而シテ第二條カ第三條ノ中ニ何條ハ斯様ニ適用
用ス、十二年度ニ於キマシテ、何分ノ一ヲ増額スル、十三年
度ニ於テハ、何分ノ一ヲ増額スルト云フヤウナ工合ニ適用
ヲセラレルノデアリマスカ、其施行ノ期日ト云フモノハ一
ツノ日ガ極ル譯デアリマスカ
○政府委員(入江貫一君) 大體御考ノ通りデアラウト思ヒ
マス、例ヘテ申セバ本法ハ十二年度四月一日ヨリ之ヲ施行
スルコトニ致シマシテ、恩給ヲ増額スル、或ハ又場合ニ依リ
マシテハ特ニ制定スペキモノニハ十二年四月一日ニ於キマ
シテ出来ナイト云フヤウナ場合モアリマス、其條項ノ適用
ハ特ニ其勅令定メルト考ヘテ居リマス
○江木翼君 チヨット分ラナイノデスガ、法律ヲ施行シテ仕
舞ウト云フト效力ガ直ぐ發生シテ仕舞フ、ソコデ其施行シ
タ條項ヲ勅令デ以テ適用ヲ止メルト云フ譯ニハ行カスト思
ヒマス、勅令デ區分ガ出來ルヤウニナッテ居ル條項デ例ヘバ
衆議院ノ修正デ見ルト百一條カ百一條ノ如キモノニアレ
バ、是ハ區分ヲシテ増給スルト云フコトニ勅令ノ定メルト
云フコトニナッテ居リマスガ、ソレデ條項ガ一時ニ施行シナ
ケレバナラス、施行スルト云フ勅令ガ、全部法律ガ、其儘效
力ガ發生スルダラウト思ヒマスガ、ソレハドウナリマスカ
○政府委員(黒崎定三君) 唯今ノ御質問ハ法律上ノ解釋ト
致シマシテ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマスガ、衆議院ノ修
正サレマシタ條文ヲ同意スル趣意ニ付キマシテハ、成程施
行ヲ致シマスレバ其施行後ハ其法律自體ガ適用ニナッテ行
クノガ當然ノコトアリマスガ、ゾレ法徳テ矢張リ其適

用ニ付テ勅令ニ委任スル、委任シテ勅令ニ根據ヲ與ヘテ居
ルノデアリマス、ソコデソレヲ一々法律デ書クト云フコト
ガ甚ダ複雑デアリマスカラ、勅令ニ委任サレタト云フ、斯ウ
云フ次第ニナッテ居ルト解釋シテ居リマス、ソレデ此勅令方
法律委任ノ勅令デアリマスカラ、其理由ニ付テハ法律デ書
イタヒト同様ナ效力ヲ有タセル積リデアリマスト云フコト
ニ解釋ヲ致シテ居リマス
○江木翼君 唯今ノ點ハ少シク分リマセウガ、何レ是ハ修
正シタイト云フヤウナ考ヲ持テ居リマスカラ、他日ノ意見
ノ交換ニ譲リタイト思ヒマス、植民地勤務ノ加算ハ、是ハ暫
定的ノモノノトシテ、附則ニ譲ラレタト云フノデアリマスガ
近ク或適當ノ時機ニ至レバ廢止スルト云フヤウナ御趣意ナ
ノデゴザイマセウカ、法律ハ鬼ニ角附則デアラウト、本則デ
アラウト設ケテ置ケバ其間ハナカナカ消エサウニナインデ
アリマスガ、此加算ハ特ニ暫定的ノモノダカラ、附則ニスル
ト云フヤウナコトハチョット變ナモノデアリマスガ、ドウ云
フ意味デアリマスカ
○政府委員(入江貫一君) 此加算ノ本來ノ性質カラ考ヘマ
スレバ、假令植民地デアリマシテモ、加算スペキ理由モナケ
レバ加算ノ必要モアルマイト思ヒマス、單ニ植民地ナルガ
故ニ、ト云フコトダケデハ、加算ノ理由ニナルマイト思ヒマ
ス、植民地加算ガ起リマシタ當時ニ於テハ臺灣ニ致シマシ
テモ、朝鮮ニ致シマシテモ、マダ日本ノ文化ガ及ンデ居リマ
セス、ソコニ在勤スルト云フコトハ色々ノ不便モアリマス
シ、又在勤ノ困難モ併フ譯デアリマシタノデ、朝鮮臺灣其他
ニ在勤スル者ニ加算制度ヲ置カレマシタコトハ、誠ニ尤モ
ナコト有ジマス、併ナガラ例ヲ朝鮮ニ取テ中上ガマスレ
バ、領有後既ニ二十年近クニモナルノデアリマシテ、文化ガ
十分行且ツテ居リマス、殊ニ朝鮮南部ノ地ニ於キマシテハ、
殆ド日本ト變ラナイヤウナ状態ノ土地モ隨分多イノテアリ
マス、而モ或部分ハ生活ガ簡單デアッテ、氣候モ穩とデアルト
云フ點ガ澤山アル、ゾレ等ニ在勤スルノ故ヲ以テ内地ニ在
勤スルヨリ餘計ニ加算ラスルト云フコトハトウモ適當デハアルマ
イト云フ考ヘガ一方ニアリマス、又一方加算制度ヲ設ケルノハ、
其在勤ノ状態ニ依ツテ、定メルト云フ趣旨ヲ取リマシテ、原
則ト致シマシテハ不健康地トカ、遠隔偏僻ノ地トカ云フモ
ノハ、加算ラスルコトニ致シマシテレバ、朝鮮ニ致シマシテ
モ、臺灣ニ致シマシテモ、其條件ニ合ヒマス土地ハ其方デ加
算ヲセラレルコトデアリマス、ゾレデ不健康地、遠隔偏僻地
ノ加算ガ完全ニ行ハレテアリマスナラバ、臺灣モ、朝鮮デ
モ加算スペキ所ガアレバ、其方デ加算ヲシテ、單ニ植民地ナ
ルガ故ニ、ト云フ問題ニ至ツテハ聊カ不條理ニ不妥當ナル加算
制度ヲ設ケル必要ガナク、論理トシテハ斯クノ如ク信ジマ

スルガ、併ナガラ朝鮮臺灣ノ文化ガ、内地ト全ク同一ニナフ
タカト云フト、見ヤウニ依ッテハ、サウデナイトモ見ラレル
狀況ガ残テ居リマス、殊ニ一時ノ現象デハ、ゴザイマスガ、
朝鮮アタリデハ稍々不安ナ氣分ガアルト云フ今日ニ於テ、
ニ移シテ暫定的ニ致シタ次第デアリマス
○江木翼君 サッキ私誤解ヲ致シテ居リマシテ承、タンデア
質上トシテハ必ズ將來ニ付テ整理セラルベキ、又セラレザ
ルベカラザル性質ノモノデアル、斯ウ信ジマシタノデ、附則
年俸給令改正前ニ退官退職ヲシ、サウシテ恩給ヲ受ケテ
居ル者ハ本法施行ニ依ッテ、改定セラレルト云フ場合ニハ遞次
増給上云フコトニナラヌヤウデアリマスガ、左様デアリマスカ
○政府委員(入江貫一君) 四十三年以前ノモノガ現行法ニ
依ル程度ニ改定ラスルコトハ、遞次増加デナインデアリマ
シテ、同時ニ本法施行ニ依ッテ改定セラレル譯デアリマス、
併ナガラソレガ本法ノ恩給増加、若クハ、扶助料増加ノ規定
ニ依リマシテ、ソレ以上増額セラレル部ニ於テハ一般ノ恩
給扶助料ト同様ニ遞次増加セラレル筈ト存ジマス
○江木翼君 ソレハ衆議院修正ノ百一條ノ方ヲ適用スル意
味デスカ、百三條ニ依リマスト、恩給又ハ扶助料ヲ受ケ、本
法施行ノ際マテ恩給ナリ扶助料ノ權利ヲ有スル者エハ、勅
令ノ定ム所ニ依リ其恩給又ハ扶助料ト云フノハ、本法ニ依
ル恩給又ハ扶助料ト云フ意味デアラウト思ヒマス、ソレハ
本法施行ノ日カラ増額ヲ給與スルト云フ意味ニナリマスカ
セラレルヤウニ思ヒマスガ……

○政府委員(入江貫一君) 四十三年以前ノ恩給ナリ、扶助
料、即チ改定ラント、其改定ノモノガ本法施行ノ際カラ給與
セラレルヤウニ思ヒマスガ……

○政府委員(入江貫一君) 四十三年以前ノ恩給ナリ、扶助
料ナリが改定セラルル時期ガ、本法施行後ニ改定セラルベ
キモノナリヤ、権利ガドウカト云フコトハ多少ノ議論ガア
リマセウト思ヒマス、本法施行ト同時ニ、在來ノモノガ改
定セラレル、サウシテ改定ハ如何ニ改定セラレルカト申シ
マスルト、本法ニ依リ本法ノ所定ノモノニ改定セラレルカ、
或ハ百一條、若クハ二條ヲ適用セラルベキモノカト云フコ
トニモ議論ハアリマセウカト思ヒマス、ソレデ最後ノ勅令
ニ依リマシテ、本法規定以外ノコトハ、勅令ヲ以テ定メルコ
トニナリマシテ、其者ハ本法所定ノ恩給ヲ直チニ受ケルニ
非ズシテ、本法施行當時ノ恩給額ニ改定セラレルテ、サウシ
テソレガ本法ニ依ッテ受ケタル恩給ト看做シテ、ソレヲ遞次
改定スルト云フコトニナラウカト思ヒマス
○江木翼君 ソレハオカシイデスナ、四十三年以前ノ人ガ
恩給ノ増額ヲ受ケル権利ト云フモノ何ニ依ッテ發生スル
カ、本法依ッテ發生スル……百三條ニ依ッテ發生スル、
百三條ヨ

リ外ニハアリハシナイ、其場合ニ向テ現行法ニ依ルト
云フコトハ何ニモナリハシナイ、ソレガ一旦現行法ノ恩給
ヲ受ケテ、サウシテ更ニ本法ノ改正恩給ヲ受ケルト云フヤ
ウニ段ヲ踏ムモノデハナイト云フコトハ私ハ明白デアルト
思フ、從テ此修正案ヲ見マスルト、百二條ノ方ノ修正案ニ
ハ、勅令ノ定ムル所ニ依リ分割定時増給ス、トアル、百二條
ノ方デモ、勅令ノ定ムル所ニ依リ分割遞次増加シタル額ニ
スト云フヤウニ明カニシテ居リナガラ、百三條ニ至テ左様
ニ分割遞次ト云フコトヲ明言シテ居リマセヌ、其恩給又ハ
扶助料ヲ本法施行ノ日ヨリ増額給與ト云フコトガゴザイ
マスカラ、自ラ一足飛ニ本法ノ額ヲ受ケル、ソレデ私勘定
シテ見ルト彼等ノ人ハ多クハ倍額ニナル、矢張リ此恩給方
非常ニ良イ結果ニナッテ不權衡ガ甚ダシニヤウニ思フノデ
スガ如何デゴザイマスカ
○政府委員(入江貫一君) 若シ法律ノ解釋ガサウナルモノ
デアレバ誠ニ不權衡デアラウト思ヒマスガ、立法ノ趣旨ハ
尙ホ本法ニ規定スル以外ノ必要ノコトハ勅令ニ譲ルト云フ
コトヲ以テ普通ノ恩給ト同様ノ取扱ヲシタ考デ居タ次
第デアリマス
○阪本彰之助君 此北海道ノ屯田兵ノ、十五條ニ於テ衆議
院ガ修正ヲ致シテ居リマスガ
○政府委員(入江貫一君) 是ハ色々沿革ガゴザイマスノデ、
御承知ノ通リ北海道ノ屯田兵ハ普通ノ徵兵ト其性質ヲ異ニ
致シマシテ、一定ノ土地ヲ分割給與セラマシテ、其當初ニ於
政府ハ北海道屯田兵ト云フコトニ付テハドウ云フ意味ニ條
項ヲ設ケラレナカツタノデアリマスカ、一應御説明ヲ願ヒタ
イ

○政府委員(入江貫一君) 是ハ色々沿革ガゴザイマスノデ、
御承知ノ通リ北海道ノ屯田兵ハ普通ノ徵兵ト其性質ヲ異ニ
致シマシテ、一定ノ土地ヲ分割給與セラマシテ、其當初ニ於
テ半農半兵ノ制度デ或期間極ク當初ノ期間ハ調練ヲ連日イ
タシタヤウデアリマスガ、一應調練ヲ濟マセマスト現役期
間ニ於テモ一週ニ二度トカ三度トカ銃ヲ昇イデ調練ヲ致シ
マシテ、後ハ退イテ自己ニ割當セラレタル土地ヲ耕作シ一
定ノ年限ヲ經マスレバ其土地ヲ全ク自分ニ貰ヒマシテ、サ
ウシテ生活ノ資料ニ供スル、尙ホ或ル者ニ付キマシテハ移
住ノ當初カラ家族ニ對スル一定ノ給與ヲ受ケマシテ、ソレ
ガ開墾ヲシテ居ル者ハ生活シ得ルダケノ給與ヲ受ケテ居リ
マス、從テ其性質上普通ノ師團兵ト違ウ、徵兵トハ違ウト
云フコトデ、在來ハ之ヲ恩給ノ年限ニ通算シテ居ラナカッタ
ノデアリマス、其方ノ理由カラ申シマスト成程通算ハシナ
イト云フコトモ一應ノ理由ハ立テマスガ、併ナガラ事實ニ
マス、從テ其性質上普通ノ師團兵ト違ウ、徵兵トハ違ウト
云フコトデ、在來ハ之ヲ恩給ノ年限ニ通算シテ居ラナカッタ
ノデアリマス、其方ノ理由カラ申シマスト成程通算ハシナ
イト云フコトモ一應ノ理由ハ立テマスガ、併ナガラ事實ニ
マス、實際ノ師團兵ノ三年ヨリハ確力長クナツテ居リマス、
ガ、其時ニ更ニ幾分現役期間ヲ増加イタサレマシテ、確力其
時ハ七年ニナッタカト存ジマス、其後モ亦屢々改正イタサレ
マシタガ、平均イタシマスト先づ五年カラ七年ノ間デアリ
マス、實際ノ師團兵ノ三年ヨリハ確力長クナツテ居リマス、
併ナガラ先程モ申上ゲマシタ如ク、師團兵ニ於キマシテモ、
演習召集ナドガ現在ニ於テハ恩給年限ニ通算セラレナカッ
タノ、新法ニ於テ通算セラレルト云フヤウニ致シマシタ結
果、多少師團兵ノ現役期間ハ長クナツタノデアリマス、ソレ
ラトノ權衡上甚シク屯田兵ノ方ガ全部ニ亘ツテ長イト云フ
コトガ申サレマイト思ヒマス、殊ニ其現役期間ガ長カツタノ
ガ極ク僅デアリマシテ、當初ノチヨット年限ハ忘レマシタガ
人員ニ致シマスト誠ニ少ナインデアリマス、全部ヲ通ジマ
シテ人員ガ、其爲ニ恩給ニナリマス者ガ御承知ノ通リ主ト
シテ日清戦争、日露戦争ニ從軍シタ者ガ多イノデアリマシ

テ、ソレガ爲ニ三年トカ四年ノ加算ハ持ッテ居ルノデアリマス、ソレニ現役期間ヲ通算イタシマス結果、恩給ニナリマス者ガ率ニ於テ略々推算イタシマスト千三百人、下士ニ於テ百六十人ト云フ推算ヲ得テ居リマス、總計千四五百名ニ過ギナイコトニナッテ居リマス

○阪本鉉之助君 若シ平時ニ於テ今後ノ所ヲ想像シマシテ戦争ガナイト見マスルト屯田兵ノ服役年限ヲ終ラタ者ハ一時恩給デ終ラヌ者ベカリデアルト云フ意味デゴザイマスカ

○政府委員(入江貫一君) 戰争ガナカツラ大部分ハ恩給年限ニ這入ナイノデゴザイマス、既ニ御承知ノ通り屯田兵ノ制度ハ廢サレマシテ、今後サウ云フモノハナイ

○副委員長(大島健一君) チヨット速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○副委員長(大島健一君) ソレデハ今日ハ是デ散會イタシマス、明日モ續イテ致シタイト思ヒマス

午後三時三十分散會

出席者左ノ如シ

政府委員	委員長 公爵近衛	副委員長 大島 健一君	文麿君
	委員	男爵坂本	俊篤君
		男爵船越	光之丞君
		男爵郷	誠之助君
		阪本	鉉之助君
		南	弘君
		江木	翼君
内閣恩給局長	入江 貫一君		
法制局長官	馬場 錄一君		
法制局參事官	黒崎 定三君		

大正十二年三月二十二日印刷

大正十二年三月二十三日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局